



タムス浦安病院ホームページへ
<https://tums-urayasuhp.jp/>

設備や環境を活かし、当院にできることを



浦安市花火大会
2023年10月21日、第41回浦安市花火大会が開催されました。当院でも観覧席を設け、患者様43名、ご家族106名が観覧、花火を堪能されました。途中から雨が降り出しましたが、中には傘をさして最後まで楽しまれた患者様もおおいでになり、4年ぶりとなる浦安市花火大会を盛会裏に終えることができました。

『リハビリテーションとケアに特化した病院』**タムス浦安病院**
『輝く浦安！健康“脳”・健康“美”』
『浦安市認知症とともに生きる基本条例』が浦安市から交付され、当院では、『認知症になっても住み慣れた場所で支えあえる地域づくり』をテーマに、順天堂浦安病院副院長の卜部貴夫先生と共同で市民公開講座を行いました。

03

タムス浦安病院
Tums Urayasu Hospital
回復期リハビリテーション病棟134床・地域包括ケア病棟44床・緩和ケア病棟21床



〒279-0023
千葉県浦安市高洲 7-2-32
【お問い合わせ・診察予約】
TEL 047-312-6765

講座では、内田浦安市長、上田浦安市医師会長にもご登壇をいただき、市民の皆様からも大きな反響がありました。その中で、「順天堂、浦安市、タムス浦安病院が三位一体となり『輝く浦安！健康“脳”・健康“美”』をめざそう」との呼びかけを行い、継続課題として取り組むことが確認されました。

『動く・食べる・生きる支援』
『自助力・互助力・地域力向上を！』
専門的な支援として千葉大学医学部附属病院浦安リハビリテーション教育センターと共同したニューロ・リハやロボット・リハなどの『動く支援』。嚥下造影・嚥下内視鏡などの『食べる支援』。浦安市の協力で運営する千葉県でも数少ない高次脳機能障害の相談窓口として、車の運転再開リハなどの復職リハによる『生きる支援』を行っています。

社会的課題の解決
『車の運転再開』について



順天堂大学×タムス浦安病院市民公開講座登壇者。右から、卜部先生、院長代行 竹内、上田浦安市医師会長、内田浦安市長、理事長 岡本、ダイバーシティ浦安 田中ケアマネジャー

は、ネットで検索して当院に辿り着く方も増えてきました。前述の分野は、「統合的評価がない」「脳を育むプログラムがない」といった現状であり、当院はこれらをサポートし内包する社会的課題を解決できるほか、全国でも珍しい「高次脳機能障害の入院対応」が可能な病院です。多くの当事者（患者様本人、ご家族）は、医療従事者や福祉関係者の無理解や誤解に苦しんでおり、このような方々が他県からも入院されるケースが増えてきました。当院の使命として、これからも社会的課題の解決に貢献します。